

第3回 医療機関における注意欠如・多動症（ADHD） 児の親へのペアレント・トレーニング実施者養成研修

1. 目 的

注意欠如・多動症のペアレント・トレーニング（親を対象にした心理教育と行動療法を主体としたトレーニング Behavioral parent training: BPT）は、患児が社会的に望ましい行動を取った時に親が注目して褒める、望ましくない行動を取った場合には注目をしないとといった行動療法理論を親に系統的に講義し、家庭で児の行動に介入し、マネージメントする方法を修得させるものである。児童の問題行動、親の育児ストレスを改善させることがコクラン・レビューをはじめとして報告され、欧米ならびに本邦の治療ガイドラインで推奨され、普及・拡大が求められている。本研修を受講することにより、医療機関のスタッフがペアレント・トレーニング施行の際の基本的な素養を身につけられるようカリキュラムが構成されている。

2. 対 象 者

注意欠如・多動症と診断される児童の診療に関わる医療機関の専門家（医師・公認心理師や臨床心理士等の臨床心理技術者・看護師・精神保健福祉士・作業療法士・言語聴覚士）

3. 研修期間

令和6年7月2日（火）

4. 研修主題

医療機関における注意欠如・多動症児の親へのペアレント・トレーニング実施のための養成研修である。ペアレント・トレーニングについての講義を受け、ワークやロールプレイを実際に体験する。

5. 課程内容（予定）

- (1) 注意欠如・多動症について（講義）
- (2) ペアレント・トレーニングについて（講義）
- (3) 導入プログラムの進め方（講義とワーク）
- (4) 行動を3種類に分ける（講義とワーク）
- (5) してほしい行動に注目する/ほめることを習慣にする（講義とロールプレイ）
- (6) してほしくない行動への注目を取り去る（講義とロールプレイ）
- (7) 指示の出し方（講義とロールプレイ）
- (8) ほめほめ表（講義とワーク）
- (9) 限界設定のルールを提示する（講義とロールプレイ）
- (10) 環境調整/学校との連携（講義とディスカッション）
- (11) ペアレント・トレーニング実践に向けて（講義）
- (12) 質疑応答

合計 6時間

6. 定 員 30 名（応募者多数の場合は選考）

7. 申込方法・期間 WEB（所属長の推薦状が必要です）令和6年4月15日（月）～5月10日（金）
*申込方法詳細は、募集要項をご確認ください。

8. 受講料 10,000 円

9. 会 場 オンライン開催